

# 

## 夏に向けて、 食中毒に注意しましょう

気温が上り蒸し暑くなる 6 月。この頃から食中毒の発生が 多くなってきます。右の項目に 気をつけて、夏の時期を乗り越 えましょう!

#### (菌を)つけない

生食用の食品と加熱用の食 材を一緒にしない。

# 食中毒の予防 3 原則

#### 増やさない

調理したものはすぐに食べる。 食べない時は冷蔵庫に入れる。

#### やっつける

万が一菌が付いたり、増えていても加熱することで菌を死滅させることができます。 しっかり火を通して調理しましょう。





#### 懇談会試食会

6月から7月初めまで懇談会試食があります。予定では

1日(金) ぺんぎん いちご風味蒸し パン

6日(水) ひよこ あべかわマカロニ 14日(木)うさぎ スペイン風オムレ ツ 大根サラダ

20日(水) りす きなこラスク7/11(水) きりん 検討中

になっています。当日レシピも配布します ので、お子さんと一緒に試食を楽しんでい ただければと思います。







旬の食材「すなっぷえんどう」と「新じゃが」

### 保育園でもじゃが芋を植えています!

さやえんどうのシャキシャキ感とグリーンピースの豆の甘味を味わえるのが特徴です。アメリカ原産で歴史の浅い野菜です。カロテン・ビタミン C・カリウム他をバランスよく含み、さやごと食べるので食物繊維もたっぷりとることができます。





新じゃがいもは皮が薄いので皮ごと食べることができます。ビタミン B1・ビタミン C やカリウムを豊富に含み、カリウムには塩分を排泄する働きもあります。水分が多いため腐りやすく日持ちしないので早めに食べましょう。 —こどもの栄養から抜粋—